

あ<sup>な</sup>っ<sup>ふ</sup>た<sup>あ</sup>ー<sup>な</sup>覇<sup>め</sup>ぬ<sup>か</sup>ん<sup>ば</sup>ん<sup>じ</sup>ょー<sup>と</sup>むん

平成 26 年 3 月  
那覇市都市計画部 都市デザイン室

那覇市屋外広告物適正化推進計画〈概要版〉



ひとたび那覇（沖縄）の地に降り立つと、  
亜熱帯地域特有の澄み切った空、澄んだ海、日差し、  
風、空気、音などを感じ観光客、うちなーんちゅ問わず  
直感的に那覇の魅力を体感することができます。

こうした那覇の魅力を作り出す要素は、  
時には、「暮らし」であったり、  
「自然」、「建物」、「音楽」、「まつり」、「ふれあい」  
と目にするもの、肌で感じるものなど様々です。



まちなかを彩る“かんぱん”もそのひとつでの要素であります。

まちの「趣き(おもむき)」や「にぎわい」を生み出す

重要な要素である“かんぱん”について、

みなさんと一緒に考えていきたいと思えます。



出典:「沖縄アーカイブス写真集」



出典:「望郷沖縄第二巻」



# な-ふ あ-た-那-覇-ぬ-かん-ばん-じょ-と-む-ん



かんばんは人々の生活に寄り添い、進化し、形を変えながら、独自の歴史を築きあげてきました。

この計画では、行政・業界・市民の協働により、今の時代に合ったかんばんのあり方について考え、行動することで、より那覇らしく魅力的な“かんばん景観”が創出できるものと考えます。



## 基本理念

### 「おもてなしの心でつくる思いやりのあるサイン」

#### 風景への思いやり

(那覇の風景と調和したサイン)

#### ひとへの思いやり

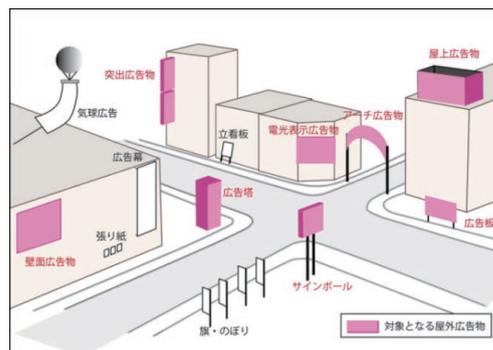
(屋外広告物の機能を活かした伝わりやすいサイン)

風景やひとへの思いやりのある屋外広告物を、市民との協働のもと創出するという屋外広告物ガイドライン(平成25年3月)の理念を引き継ぎ、適正化に向けた方針、施策を示し、屋外広告物の目指すべき方向性を提示して適正化の推進を図るものです。

## “かんばん”について

みなさんのよく知る“かんばん”は行政では一般的に、**屋外広告物**と呼ばれます。看板、立看板、はり紙や広告塔、広告板、建物その他の工作物等に掲出されるものなど常時又は一定の期間継続して屋外で公衆に表示されるものです。

## どんな種類があるの？



■本計画の対象となる屋外広告物

屋外広告物には、貼り紙などの小さなものから、ビルの上に設置される屋上広告物のような大きなものまでありますが、本計画では「壁面広告物」「屋上広告物」「広告板」「サインポール」「突出広告物」「広告塔」「アーチ広告物」「電光表示広告物」を対象とします。

## どんな役割があるの？

屋外広告物は、例えば、お店の名前や企業の宣伝などの情報を形にして表現することができます。それだけでなく、空間と人をつなぐコミュニケーションのツールであったり、時にはシンボルとしての役割を持つこともあります。

また、単体でのデザインだけでなく、空間をデザインすることを可能にするため、景観への影響が大きい素材です。



## 屋外広告物にはルールがあるの？

那覇市全域の屋外広告物には

### 那覇市屋外広告物条例

というルールがあります。

那覇市内の屋外広告物は、この那覇市屋外広告物条例で定められている基準内で掲出する必要があります。

屋外広告物の中でも掲出する際に許可が必要になるものがあります。

(詳しくは、那覇市屋外広告物ガイドラインにてご確認ください。那覇市HPからもご覧いただけます。)

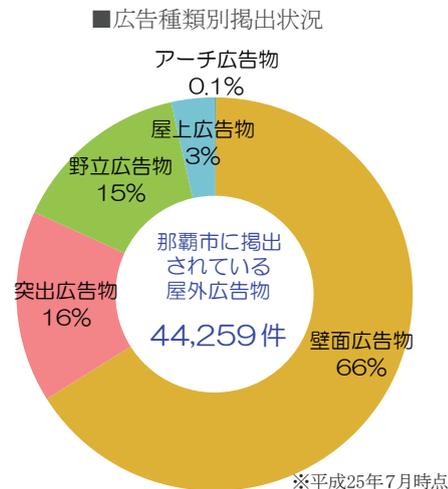


那覇市屋外広告物ガイドライン

## 現状はどうなっているの？

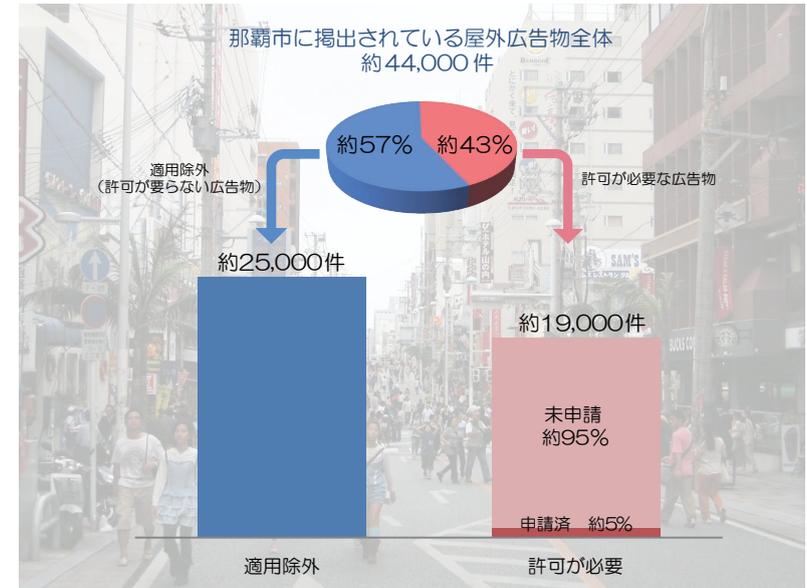
屋外広告物は、新規に作られたり、建て替えや張り替えなどの変化を繰り返している状況です。

屋外広告物の増加に伴い、まちなかには情報があふれ、必要とする情報が伝わらない状況やまちの風景を損ねる要因となることが懸念されることから、市内の実態調査を行いました。



## どんな課題があるの？

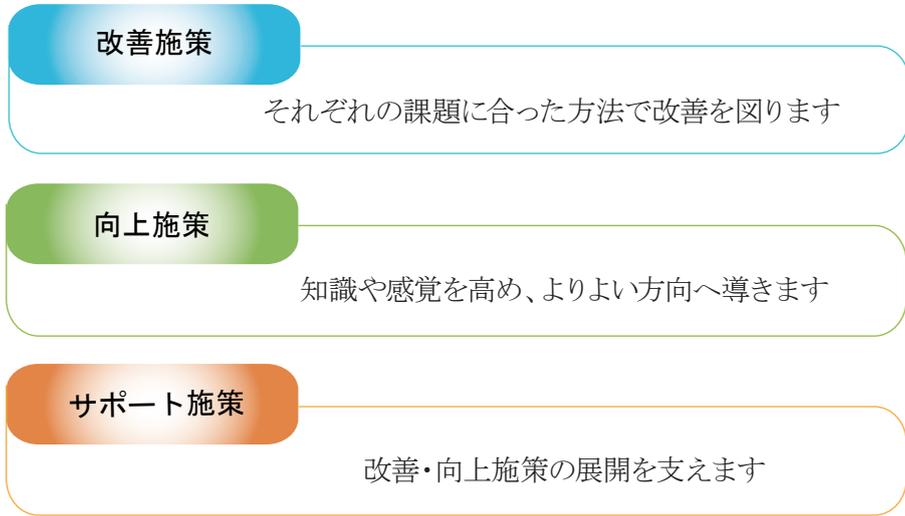
- 屋外広告物制度(条例や基準があること)の認知度が低い
- 許可申請率が低い
- 野立広告が乱立している状況がみられる
- 大きな道路に面しているところは基準に合わないものがみられる
- 色彩の基準に合わないものがみられる
- 港近くの倉庫には基準よりも大きなものが掲出されているケースがみられる



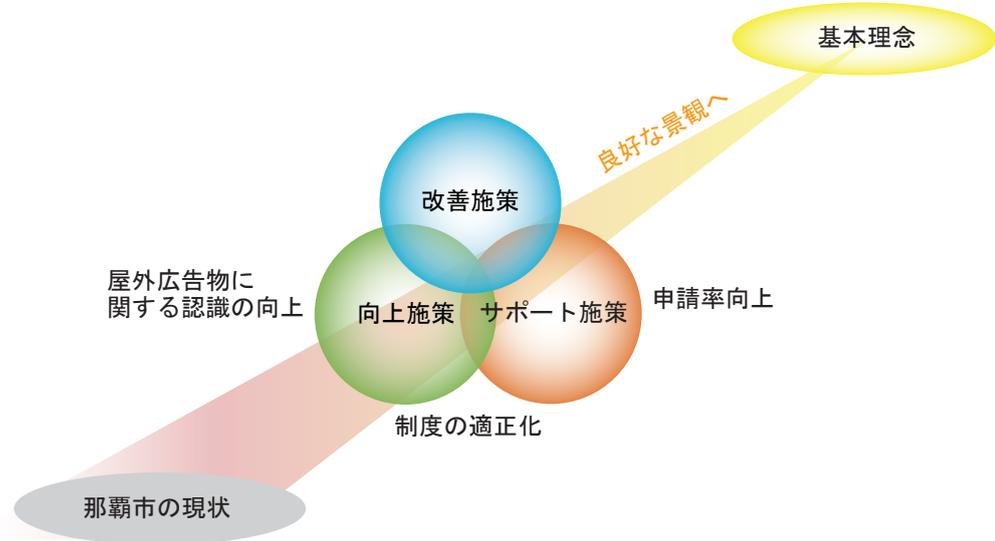
良好な景観づくりのために、これらの課題を解決していく必要があります

# 基本方針

調査結果により判明した様々な課題に対応し、「おもてなしの心でつくる想いやりのあるサイン」を実現するために、次の3つの施策を基本方針とし、進めていきたいと考えます。



■屋外広告物適正化のイメージ



# 適正化に向けた具体的な施策

具体的な施策を9つ設定し、これらをそれぞれ実行していく事で、基本理念である「おもてなしの心でつくる想いやりのあるサイン」が達成されるものと考えます。



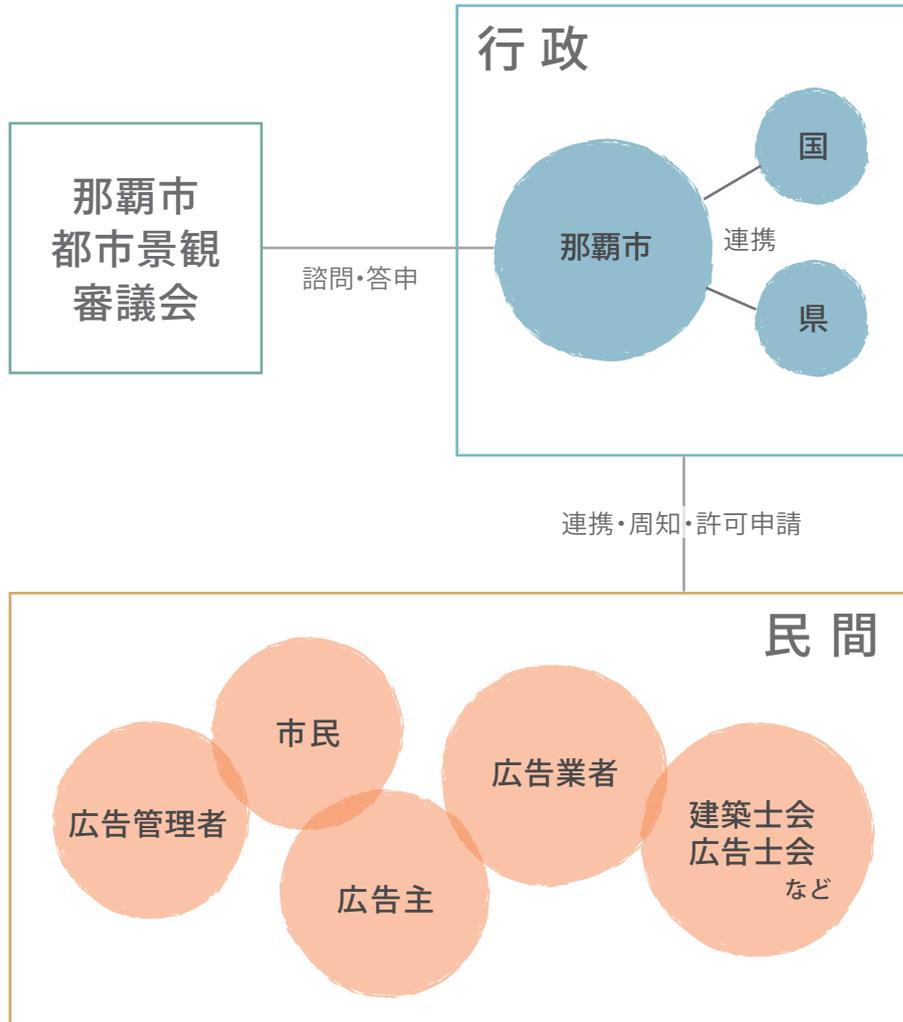
施策の詳細な内容は那覇市HP等でご確認いただけます。



## 推進体制

本計画については、行政、市民、業界等、屋外広告物に関わる全てが連携することを基本に、下図の体制により推進します。

■推進体制図



## 1人1人にできること

「見る」こと

かんぱんって、それぞれに表情があっておもしろいんです。

「知る」こと

美しい景観を保つためのルールがあるんです。

「創る」こと

あなたの創るかんぱんが、まちの風景をつくっているんです。

「考える」こと

このまちは、どんなまちだろうかと、みんなで考えることも大事なんです。

みなさんの意識が、より良い景観づくりにつながります。

